



東京都立六本木高等学校 学校だより

# ROPPONGI

第1号 令和5年7月21日

## 夏休みと水泳

東京都立六本木高等学校長 小宮 徳健

明日からいよいよ夏休みが始まります。皆さんは、もう予定を立てていますか。高校生の時の夏休みと言いますと、1年生の時の全員参加の臨海学校を思い出します。私の1学年上までは、希望者のみの参加、1学年下からも希望者のみの参加で、なぜか私たちの学年だけが全員参加でした。遠泳も泳力で3グループに分けましたが、全員参加でした。保健体育の教員ですが、当時、水泳が得意でなかった私は距離の短いグループで遠泳に参加しましたが結構苦労しそれでも何とか泳ぎ切ったことを覚えています。

プールに入るのはいいけど、水泳はちょっとと思っている人も少なくはないと思います。1955年に瀬戸内海で紫雲丸と第三宇高丸が衝突し、紫雲丸に乗船していた修学旅行中の多くの小中学生が犠牲になりました。この事故のすぐ後に、三重県の中学校で海での訓練中に溺れて36名の犠牲者を出した事故もあり、プールの設置と水泳指導が急速に広まったともいわれています。夏になれば、プールや海、川など水を身近に感じる機会も増えてきます。また、局所的であったり、短時間であったりする豪雨も増え、自らを水の危険性から守らなければならぬ機会も増えてきています。海や川、プール、豪雨とそれぞれの状況は違いますが、水の特性をより理解し、私たち自身が自ら身を守る技術を身に付けることが大切です。泳ぐことができる、水に浮くことができるということは、身を守る一つの方法です。

## 学校行事報告

### 【スポーツフェスティバル】

#### ◆体育委員長より

今年のスポフェスは不安定な天候の中行われましたが、天候に負けず、白熱したスポフェスとなりました。

各団応援席では、部や学年を超え応援をして盛り上がる生徒の姿や、競技に出た生徒達からは切磋琢磨し自分の部のために、最善を尽くす様子も伺えました。今年度のスローガンである「六本木のスポフェス半端ないって!!」その通りに、半端ないスポフェスを実現することが出来ました!

自分は今年、体育委員長を務めさせていただく中で、不安や緊張でいっぱいでしたが、沢山の人と関わり、共に歩み寄ることで、とても良い刺激を受けました。代表としての活動を得て、人と関わることの大切さや責任について、今まで以上に学べた、良い機会だったように感じます。

#### ◆生徒部より

今年度のスポーツフェスティバルは新型コロナウイルスによる規制が緩和され、3年ぶりに完全な形での開催となりました。一人一人がそれぞれの形で自分の力を発揮し、楽しもうとする姿が見られました。終盤には雨が降り出し、一時はどうなるのだろうか…という雰囲気があった場面もありましたが、体育委員をはじめ、全生徒の協力のおかげでほぼすべての種目を終えることができました。スポフェスを終えて各年次内や年次間の仲の深まりも感じられるようになりました。

この勢いを次はきらら祭に向けていきたいと思います!!



## 【進路ガイダンス 就職ガイダンス インターンシップ説明会】

夏休みまでのおよそ3ヶ月間、進路に関する様々な取り組みがありました。

### ①進路ガイダンス

大学や専門学校、企業の先生、企業の方など、様々な外部の方に来ていただき、進路ガイダンスが行われました。年次ごとにガイダンスの内容は異なりますが、共通して夏休み中の取り組みが重要であることが強調されていました。3年以上はもちろん、1・2年次の皆さんも、オープンキャンパスなどへの参加をおすすめします。

### ②就職ガイダンス

ハローワーク品川から講師の方をお招きし、継続的な就職ガイダンスが行われています。高卒就職の基本的な知識や、求人票の見方、身だしなみ指導など、実践的な指導をいただいております。

### ③インターンシップ

アフターコロナということで、外部での活動も活発さを取り戻しています。今年度も、夏休み中にインターンシップ(就業体験)に15名の生徒が参加します。アルバイトとは異なる視点で働くことを身近に感じるチャンスです。

どの活動も例年より参加人数が多く、六本木高校の進路活動が盛り上がっていることを感じます。

【短期集中講座】7,9,12月に実施。特色ある36講座から選択し、普段とは異なる学習に取り組みます。

#### 「鉄道講座～小田急線を中心に～」

鉄道好きが3人集まって、鉄道を通して人々の生活、社会の構造へ切り込んでいく講座です。

初回は、一人ずつそれぞれの鉄道感を発表し合い、雑談的に話題が飛び交いながら楽しく展開していききました。次回からは各自テーマを持ち込んでより深めていきます。



#### 「パズル&クイズ」

「ナンプレ、間違い探し、クロスワード」などのパズルや「大人だと間違いやすいクイズ」を題材に、自分でじっくり考えたり、時に教え合ったりの和やかな雰囲気で行っています。

パズルは「脳トレ」にも良いという題材。楽しみながら取り組んでいます。



## 授業の紹介



【和太鼓】「和太鼓」の授業では、和太鼓集団を率いていらっしゃる先生を講師としてお招きし、毎週楽しく太鼓を叩いています。ほぼ全員が初心者で、バチの握り方、構え方から始まり、だんだんと様になってきました。伝統的な曲の他、講師の作曲したオリジナル曲にも取り組んでいます。お腹に響くような太鼓の音、徐々に高揚していくリズムに、皆がすっかり虜になっています。さらさら祭の大舞台を目指し、広い会場・大きな音でかっこよく演奏ができるよう、さらに練習を積んでいきたいと思っております。

【手話】とあるテレビドラマで話題になった「手話」。あんなふうにロマンチックに会話ができたら…などという動機でこの授業を選択したのかどうかはわかりませんが(笑)、手話に興味を持つ生徒が集まり、毎週楽しく学んでいます。座席を「コ」の字に並べ向かい合い、より実践的な学習をしています。簡単な挨拶や地名などを覚え、自己紹介などができるようになりました。講師の先生も驚くほどの上達ぶりです。聾者と聴者をつなぐ一歩として、社会で活躍できる人材になってくれるのではないのでしょうか。



## ボランティア活動の紹介

【花まつり】4月2日(日)麻布十番商店街

お稚児さんパレードをサポートする活動に9名が参加しました。4歳から8歳までのお稚児さんが約100名! 周りにはたくさんの保護者の方や地元の方、観光客のみなさんで、たいへん多くの人出がありました。

六本木生たちは、花まつり開始前から交通整理に当たり、車のドライバーさん1台1台に移動のお願い。外国人の方には英語翻訳器を使ってのお声掛け。OK◎と、みなさん笑顔。ご協力感謝です。

終了後は、善福寺まで白い象さんをお運びして活動終了です。

新年度初のボランティア活動でした。よい1年にしていきましょう☆

